

＜タクシー利用者の皆様の選択肢が増えます！＞

**だれもが使いやすい「UDタクシー」・環境にやさしい「EV タクシー」
 の専用待機レーンを横浜駅東口に設置し、運用を開始します。
 ～一般タクシー乗り場における運用は日本初の試み～**

6月28日(金)

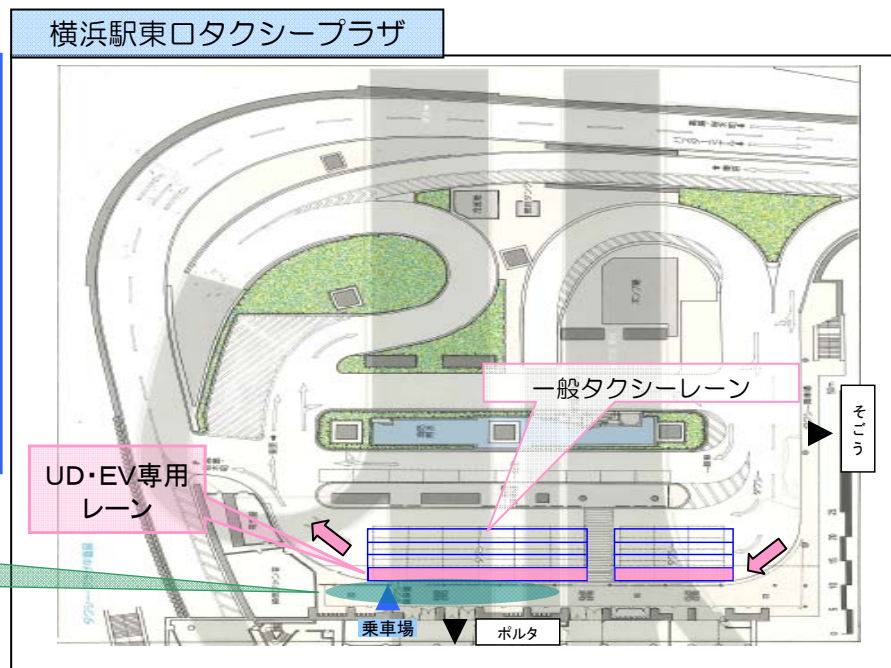
横浜市では、人間性豊かな福祉都市と環境にやさしい低炭素都市の実現に向けた街づくりを目指し、「環境未来都市」※1、「ヨコハマモビリティ“プロジェクト ZERO”（YMPZ）」※2を推進しております。

「エキサイトよこはま22」※3では密集したターミナル駅周辺の再生モデルとなるよう環境未来都市・横浜の象徴として、計画的な街づくりを進めています。

この取り組みの一環として、神奈川県タクシー協会や日産自動車株式会社との協働により、「UDタクシー」※4及び「EVタクシー」※5の専用待機レーンを設置します。

だれもが使いやすい、また環境負荷の少ないタクシーの普及促進を図り、一般タクシーも含め、乗車するタクシーの選択肢を拡げ、利用者の皆様の利便性の向上を図ります。

【運用実施場所】



一番手前のレーンを UD・EV専用レーンとし、優先配車を行います。

【オープニングセレモニー】

※当日の取材は直接、現地にお越し下さい。

＜日時＞ 平成 25 年 6 月 28 日 (金) 10:00～10:30

＜会場＞ 横浜駅東口タクシープラザ

＜参加団体等＞ 神奈川県タクシー協会・関東運輸局・戸部警察署・日産自動車(株)・横浜新都市センター(株)・横浜交通まちづくり協議会・横浜市

【期待される効果】

- ・UDタクシーやEVタクシーの普及・拡大により、横浜を訪れる全ての人々が快適に移動できます。
- ・この運用により、「だれもが」「一般タクシーと同じ料金」で利用できるUDタクシーの認知度が向上し、更なる利用の促進に繋がります。
(例えば、車いすのまま乗車、ベビーカーをお使いの方、大容量の荷物をお持ちの方も乗車可能)
- ・UDタクシーやEVタクシーの導入の妨げとなっている営業コスト等の不利を、この運用により改善することで普及の促進が期待できます。

【運用実施におけるご協力】

《運用マネジメント》

神奈川県タクシー協会 神奈川タクシーセンター

⇒ UD・EVタクシーの優先的な配車のための運用マネジメント及びルールを構築。

《案内サインの作成》

日産自動車株式会社

⇒ 案内サインの製作に協力いただきました。

《案内サインの設置》

横浜新都市センター株式会社

⇒ 横浜ポルタ内に案内サインの設置に協力いただきました。



※1 環境未来都市：環境問題や超高齢社会などに対応して活力ある都市をつくる
国家戦略プロジェクト（本市は平成23年12月に国から選定）



※2 ヨコハマモビリティ“プロジェクトZERO”（YMPZ）：EVやエコ運転の普及など、横浜市と日産自動車（株）が協働で進める低炭素型次世代交通の実現に向けたプロジェクト

※3 エキサイトよこはま22：横浜駅周辺が国際都市の玄関口にふさわしい魅力に満ちた、安全で誇れるまちとなるためのまちづくり計画

※4 UD（Universal Design）タクシーとは
大きな荷物を持った方、ベビーカーをお使いのお子さま連れの方、車いすにお乗りの方など、だれもが使いやすい、みんなに優しいタクシーです。



※5 EV（Electric Vehicle）タクシーとは
電気で走る環境にやさしいタクシーです。



問い合わせ先

都市整備局 都心再生部 都心再生課 横浜駅周辺等担当課長	前中 良介	Tel 045-671-3679	事業全般に関すること
都市整備局 都市交通部 都市交通課長	隈元 幸治	Tel 045-671-3515	
西区 総務部 区政推進課長	梅澤 厚也	Tel 045-320-8338	YMPZに関すること
温暖化対策統括本部 企画調整部 プロジェクト推進課長	吉田 雅彦	Tel 045-671-2636	
環境創造局 環境保全部 交通環境対策課長	佐藤 浩	Tel 045-671-3825	EVに関すること
健康福祉局 障害福祉部 障害福祉課長	上條 浩	Tel 045-671-4130	UDに関すること